

記者発表資料 1枚

平成26年6月30日
福島県土木部河川整備課

公共土木施設の災害査定の結果について

平成23年発生東北地方太平洋沖地震及び平成26年4月豪雨により被害を受けた公共土木施設（河川・道路・下水道）の災害査定が終了しましたので、その結果をお知らせします。

今回の災害査定は、6月23日（月）から6月26日（木）までの日程で行いました。

1 平成23年災第36次査定の結果概要

- 東日本大震災の査定は平成23年から通算36回目、今年度は1回目。
- 査定対象は浪江町、富岡町が管理する道路・下水道施設。
- 災害査定の結果、18件の被害箇所を確認し、約34億8千万円の復旧額を確定しました。
- 東北地方太平洋沖地震の累計は、件数で3,187件、復旧額で約1,804億円となりました。

平成23年度決定分	被害箇所	2,694件	復旧額	約1,135億円
平成24年度決定分	被害箇所	341件	復旧額	約399億円
平成25年度決定分	被害箇所	134件	復旧額	約235億円
平成26年度決定分	被害箇所	18件	復旧額	約35億円

2 平成26年災第1次査定の結果概要

- 平成26年4月3日～4日豪雨により被災した河川及び道路を対象に行われました。
- 災害査定の結果、8件の被害箇所を確認し、約3億1千万円の復旧額を確定しました。

3 今後の予定

- 災害査定を受け、復旧額が確定した箇所の工事発注に向けた準備を進めます。
- 今後とも、住民の一時帰宅の主要路線等、地域要望が強い箇所において、除染工程との調整を図りながら実施してまいります。

【問い合わせ先】

土木部 河川整備課
（担当者）主幹兼副課長 平野 功
電話 024-521-7644 内線 3585
FAX024-521-7952